

学校だより

# くすのき

6月号



令和8年5月29日  
横浜市立本牧南小学校



ホームページはこちらから!随時更新中→

「知ってもらう」と「知りたいな」

校長 川又 美貴子

5月とは思えない暑い日があったかと思うと、春先のような冷たい雨の日もあり、体調を崩しやすい気候が続いています。それでも、南小の子どもたちは変わりやすい天気にも負けることなく体力テストや遠足、宿泊学習など様々な学習活動に元気いっぱい取り組む様子を見せてくれています。

着任して約2か月が過ぎ、子どもたち、保護者の方々、地域の皆さんとの「初めまして」のご挨拶もだいぶ進んできました。この2か月の中で、特に嬉しく感じたのは、4月の学校だよりに書いた簡単な自己紹介をきっかけに、声をかけてくださった方がたくさんいたことです。「私も鶴見に住んでいたんです。」「家族が川崎ブレイブサンダースにかかわる仕事をしているんですよ。」「校長先生の好きな選手と実は同じ出身地なんです。」などなど。会話のきっかけにちょっとした切り口があると、ぐっと距離が近まった感じがしますし、こちらからの質問もしやすくなり、相手のこともより知りやすくなるな、と感じました。

また、子どもたちとの関わりの中でも、印象に残った出来事がありました。ある日、6年生が中休みに一人で校長室へやってきました。「絵を描いたので見てください。」と言ってスケッチブックを開き、とても丁寧に描いた素敵な絵を何枚も見せてくれました。「誰かに『見せてきたら?』とすすめられたの?」と聞くと「いえ、自分が見せたいな、と思ったから来ました。」とのことでした。絵を見せてもらいながらいろいろな話ができ、その後も話しやすくなるきっかけになりました。

いろいろな人と出会い、関わる中でお互いのことを理解しあうのには時間がかかります。でも、「知りたいな」の近道は「私ってこんな人なんです」と自分から少し開くこと、つまり「知ってもらう」ことかもしれないと改めて感じました。もちろん、一方的に「知って、知って!」だけではよい関係は築けません。「知りたいな」と「知ってもらう」のバランスを大切にしながら、これから子どもたちや地域の皆様との関係を築いていきたいと思っています。

## 「キラキラ幸せ南っ子」～今年の子童会スローガン決定!～

5月の代表委員会で運営委員会からの提案をもとに話し合いが行われ、今年のスローガンが「キラキラ幸せ南っ子」に決まりました。「歯磨きしっかり歯がキラキラ」「きれいに食べてお皿がキラキラ(ピカピカ)」「学校全体が仲良く、みんながキラキラ笑顔」「しっかり掃除をしてキラキラな教室」などを大切にしたいこととして考えたそうです。また「幸せ」という言葉には、「学校全体だけでなく、地域全体が幸せ・幸せにする」という思いが込められているそうです。



南小のこれまでの様々な活動がしっかりと子どもたちの中に息づいているな、ととても嬉しく感じました。「キラキラ幸せ南っ子」を目指す子どもたちの活動を応援していきたいと思っています。